

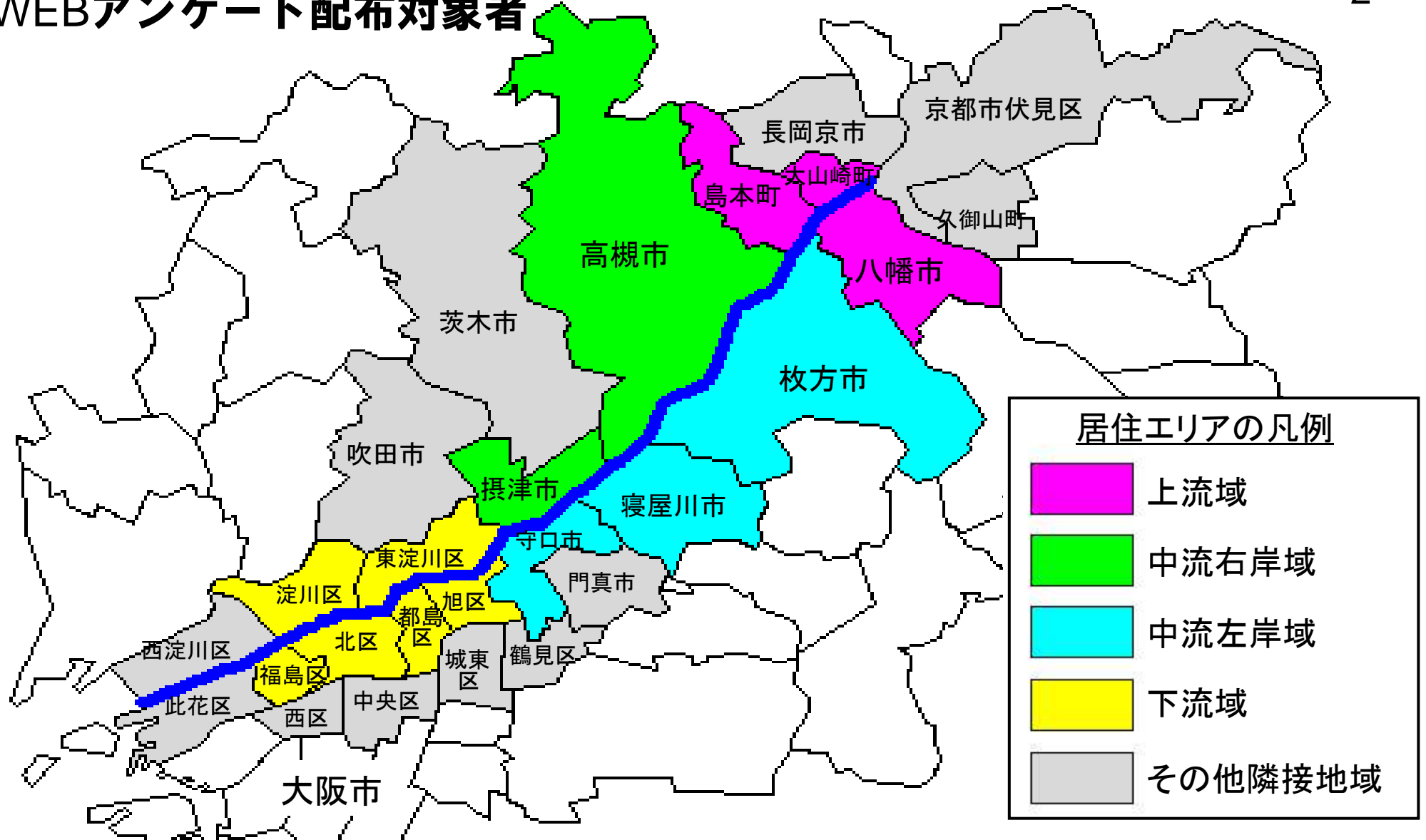
利用者・利用団体等から の意見収集・整理

HP及び紙によるアンケートの調査結果について

調査概要

	WEBアンケート	HPアンケート	紙によるアンケート
調査方法	インターネットを活用した広域WEBアンケート調査 平成22年8月下旬に実施	地域協議会HP上にて回答できるアンケート、河川公園等にて紙による調査票を手渡し、郵送回収するアンケート調査(HPでも回答可)を同時に実施 配布期間は、平成22年9月4日(土)～9月12日(日) 調査期間は、平成22年9月初旬～10月末日	
回収数	1,500	114	702

WEBアンケート配布対象者



H21年度に実施した河川公園利用者アンケート(サンプル数=約900人)の結果を参考に、来園者の約9割をカバーする範囲をWEBアンケートの配布対象居住エリアとした。

紙アンケートの配布部数の内訳

地区	アンケート配布数	ポスター配布数		
河川公園地区				
左岸側	海老江	150	2	
	大淀野草			
	長柄	150	2	
	長柄河畔			
	毛馬			
	赤川			
	城北河畔	200	2	
	太子橋			
	守口			
	外島			
	八雲野草	150	2	
	八雲			
	大日			
	佐太西			
	仁和寺野草	120	2	
	点野野草			
	太間	200	2	
	木屋元			
	出口野草	200	2	
	出口			
	出口河畔			
	伊加賀野草			
	三矢			
	枚方	180	2	
	十三野草			
	西中島			
	豊里			100
一津屋河畔				
一津屋野草	200			2
鳥飼西				
鳥飼野草				
鳥飼下				
鳥飼上	100			2
三島江				
三島江野草				
大塚	100			2
島本	100	2		
大山崎	100	2		
背割堤	100	2		
サービスセンター等				
守口サービスセンター	200	2		
庭窪レストセンター	50	2		
太間サービスセンター	50	2		
鳥飼サービスセンター	50	2		
小計	2600	40		

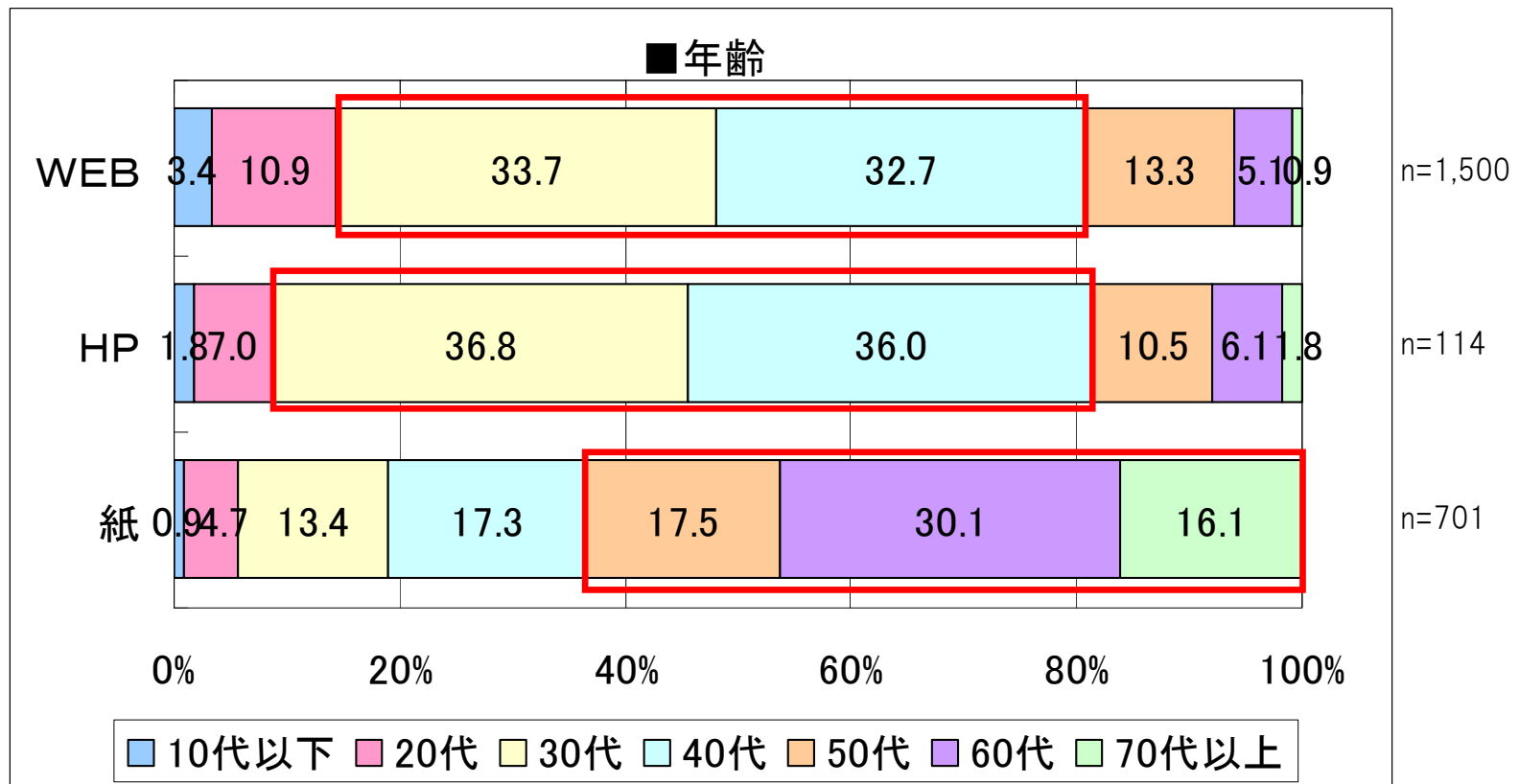
機関	アンケート配布数	ポスター配布数
淀川河川事務所・出張所	200	0
淀川資料館	100	0
小計	300	0
自治体		
大阪市福島区	50	2
大阪市北区	50	2
大阪市都島区	50	2
大阪市旭区	50	2
大阪市淀川区	50	2
大阪市東淀川区	50	2
守口市	50	2
寝屋川市	50	2
枚方市	50	2
摂津市	50	2
高槻市	50	2
島本町	50	2
大山崎町	50	2
八幡市	50	2
小計	700	28

紙によるアンケートの回収率
約20%

配布先	アンケート配布数	ポスター配布数
合計	3600	68

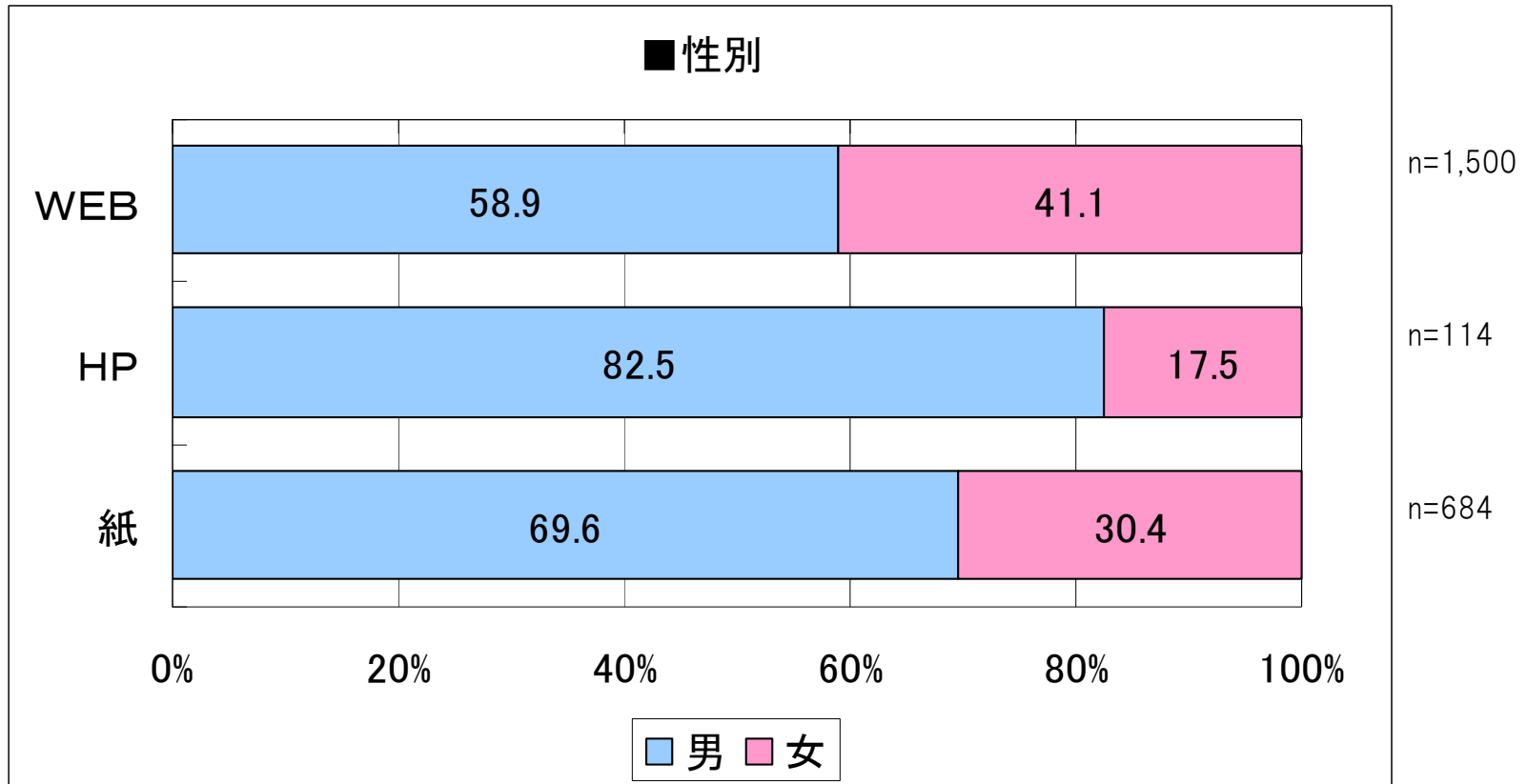
年齢

- ・ WEB及びHPアンケートの回答者の年齢構成は、30代・40代が全体の約7割を占めている。
- ・ 紙によるアンケートの回答者の年齢構成は、50代以上が全体の6割を占めている。



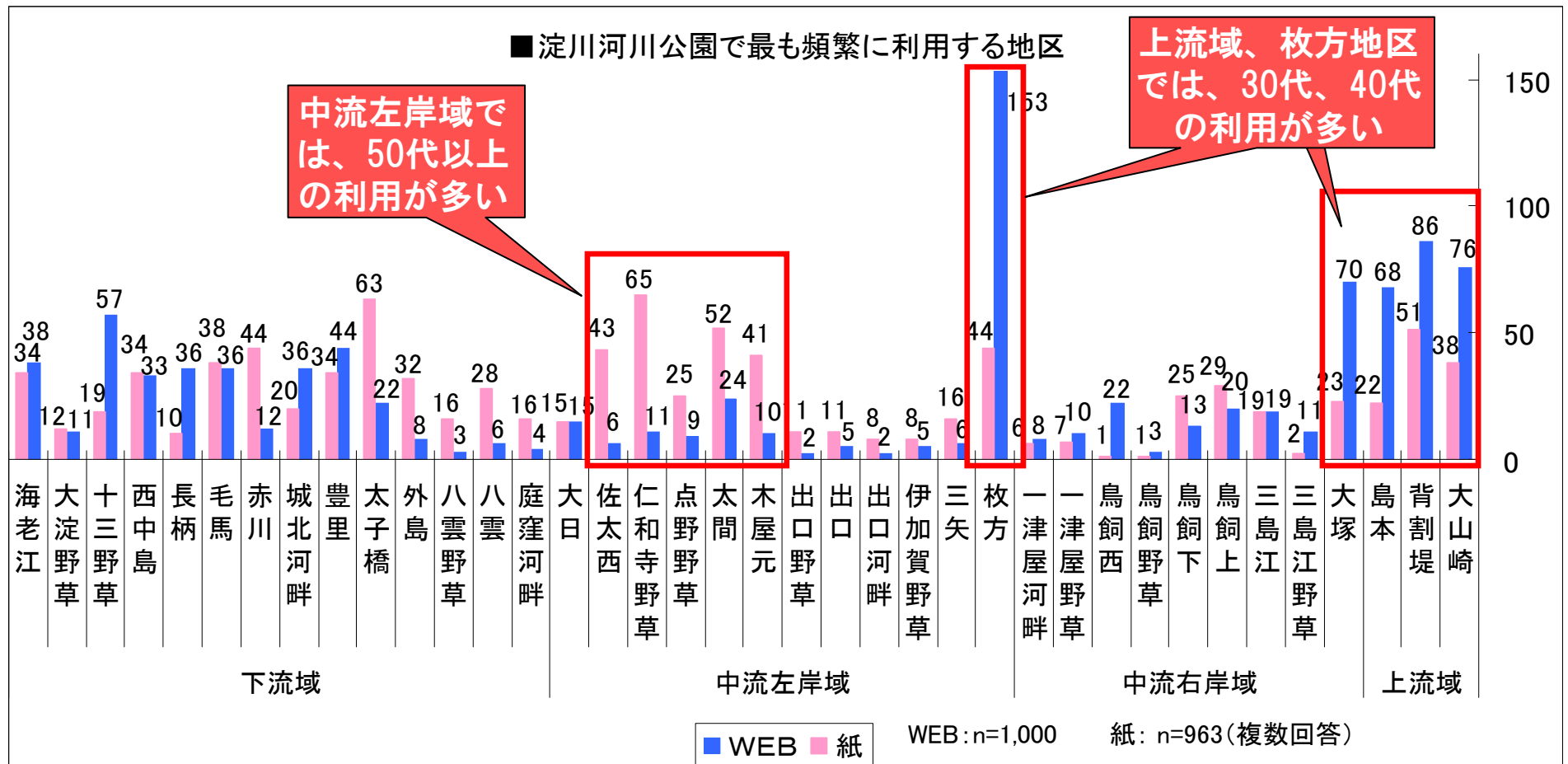
性別

- 回答者の性別は、WEBアンケートでは男性が全体の約6割、紙によるアンケートでは男性が全体の7割と、回答者は男性の方が多い傾向となった。



利用地区

- 下流域では、枚方、仁和寺野草、太間、佐太西、小屋元地区の利用が多い。(仁和寺野草地区にはパターゴルフコースがある)
- 下流域では、50代以上の利用者が多くなっている。



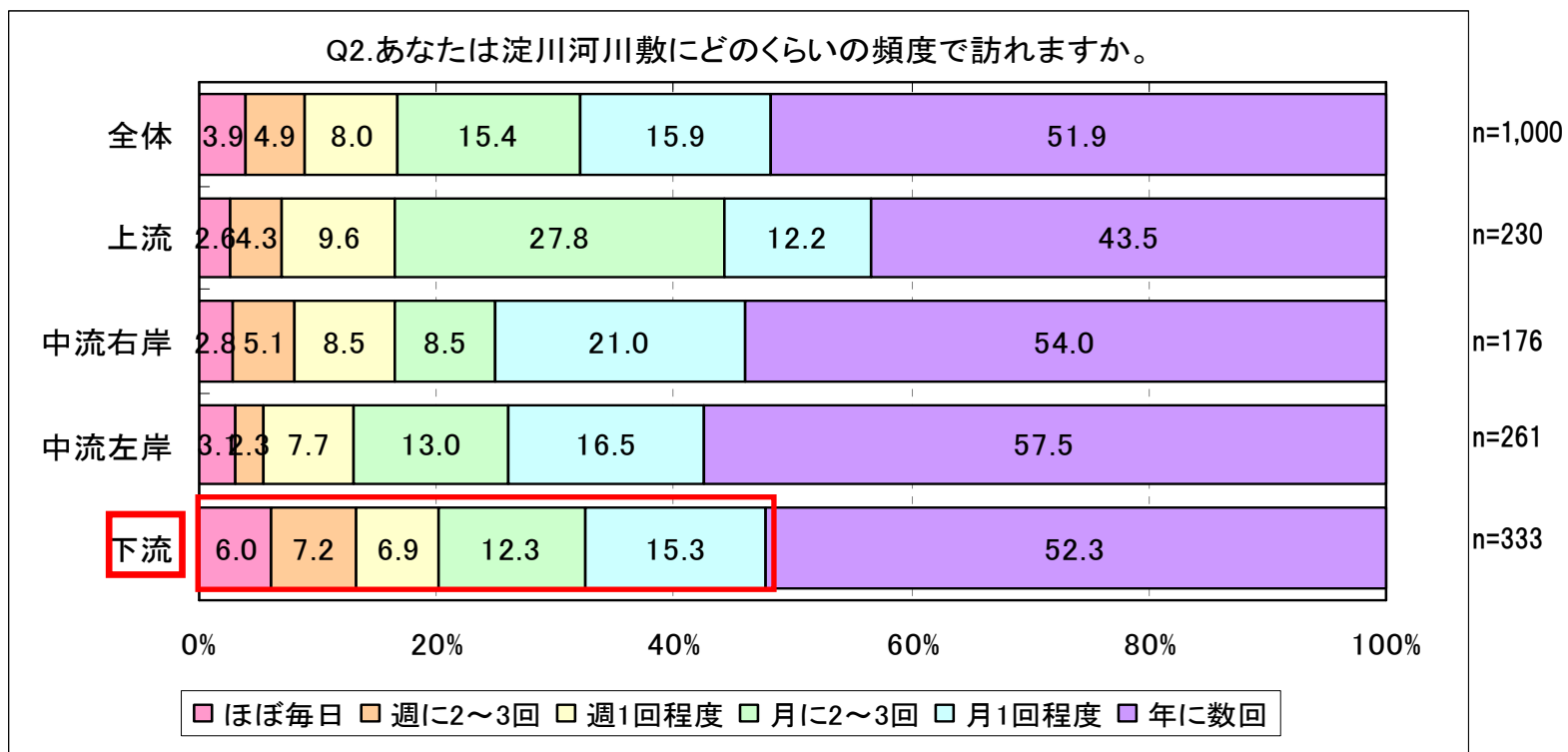
WEBによるアンケート

利用頻度（流域別）

高頻度利用者を対象

- 下流域では、約4割の人が毎月1回程度以上淀川を訪れている。

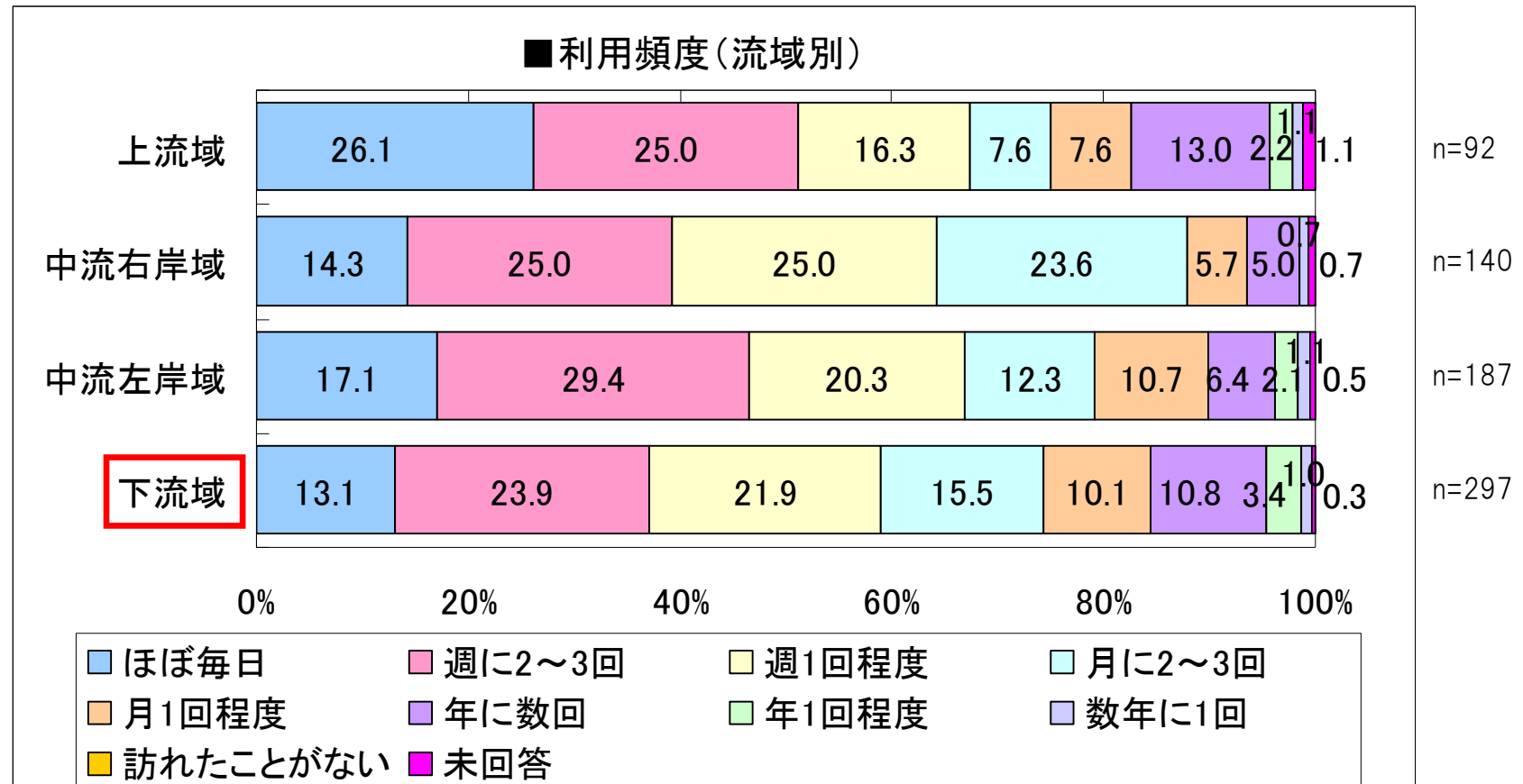
■ 淀川河川敷に訪れる利用頻度



紙によるアンケート

利用頻度（流域別）

- 下流域では、淀川河川敷を週1回以上利用している人が約7割である。

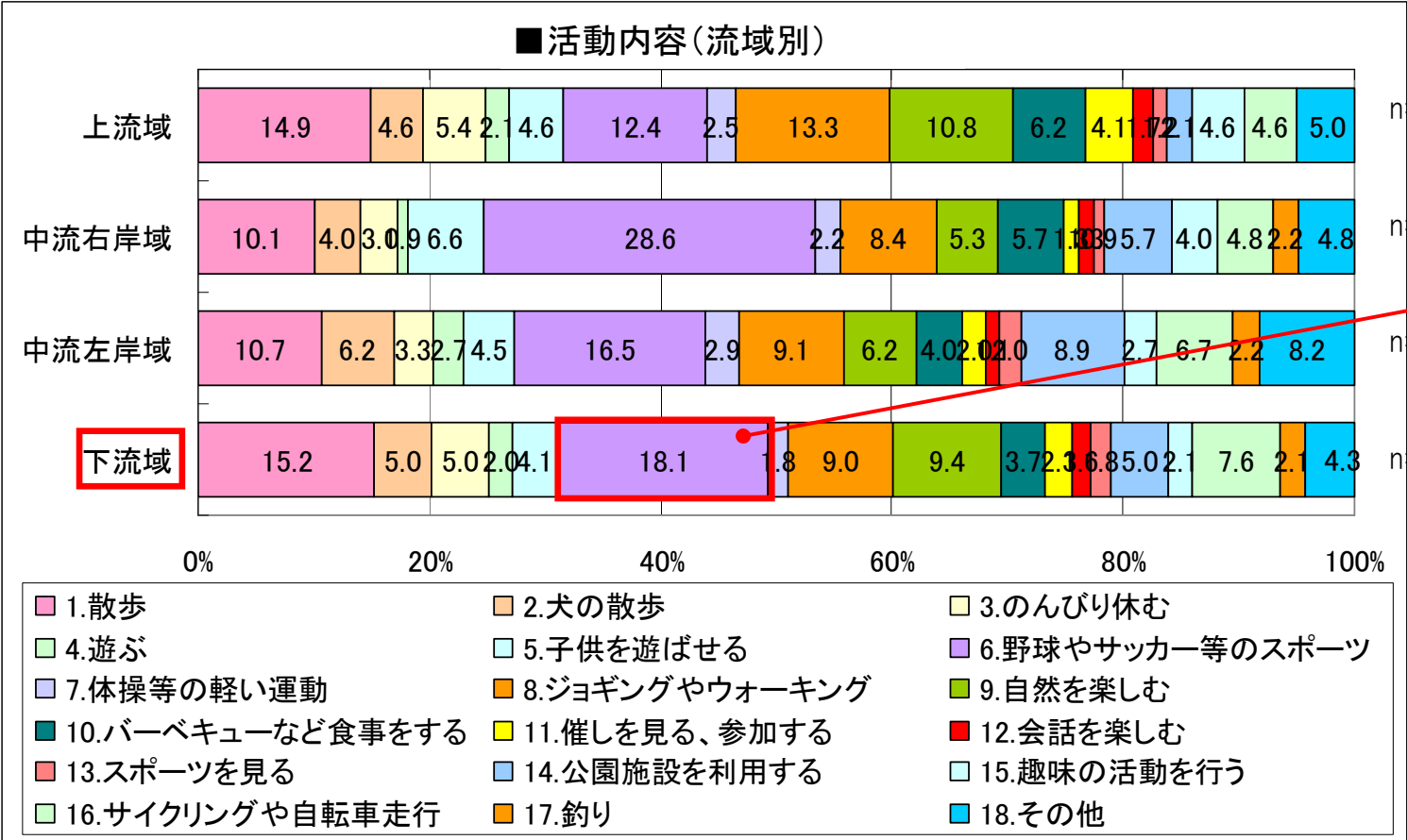


紙によるアンケート

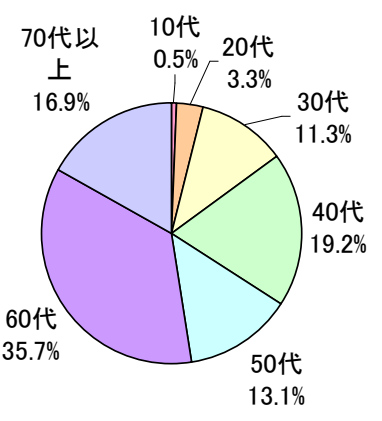
活動内容（流域別）

複数回答

• 下流域では、「野球やサッカー等のスポーツ」が多く、全体の2割を占めており、60歳代のスポーツ利用者が比較的多くなっている。



「野球やサッカー等のスポーツ」利用者の年齢層



WEBによるアンケート

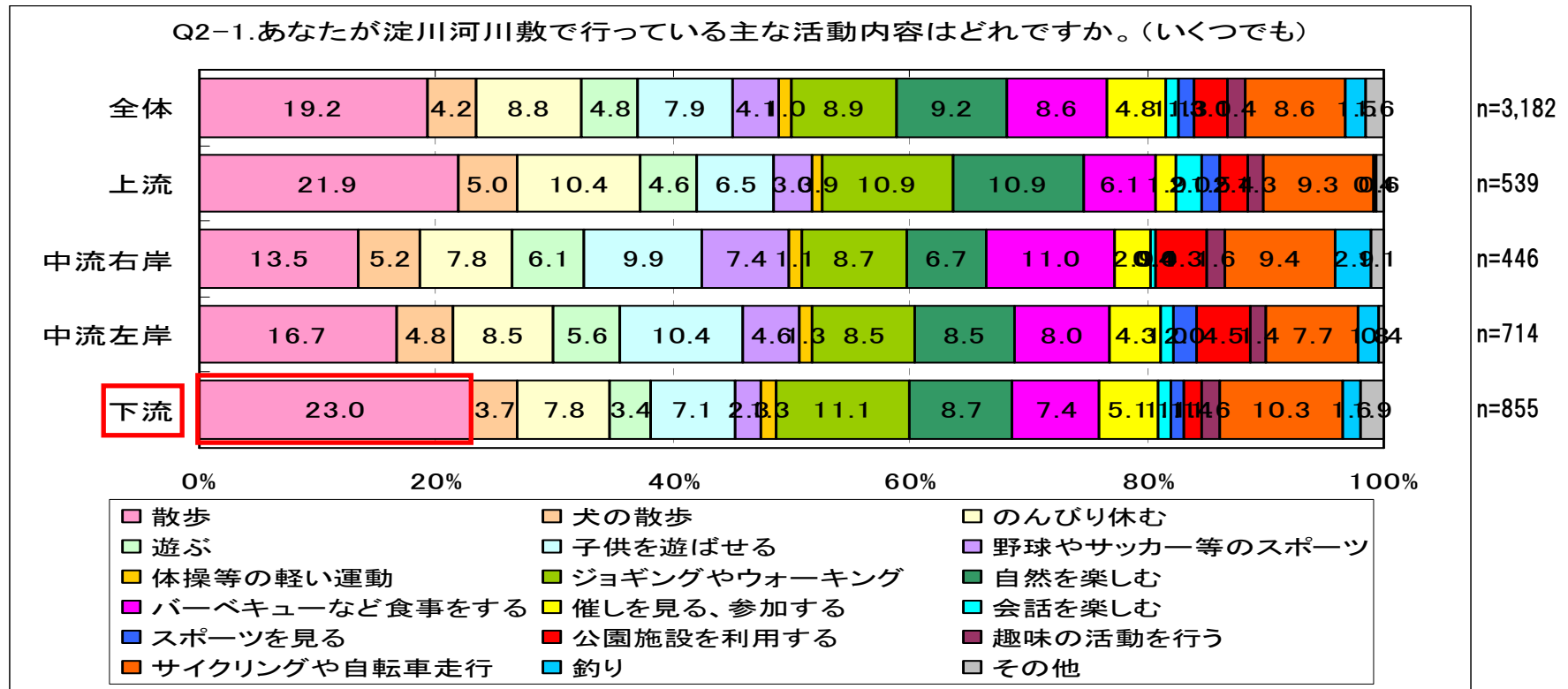
活動内容（流域別）

高頻度利用者を対象

複数回答

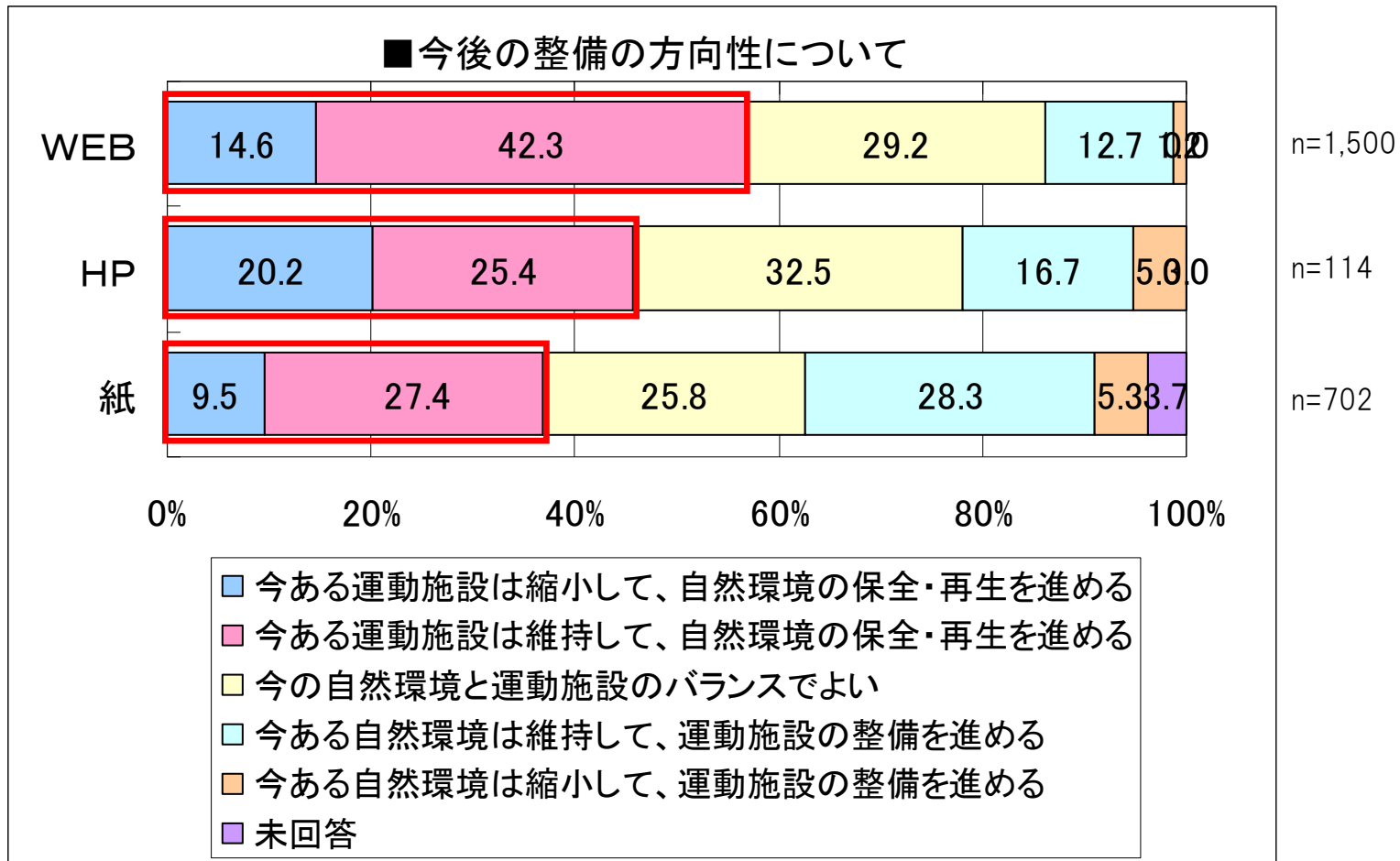
- 全体的に、「散歩」利用が最も多く、約2割を占める。
- 下流域においても、「散歩」の占める割合が高い。

■ 淀川河川敷で行っている主な活動内容(利用地域による比較)



整備の方向性

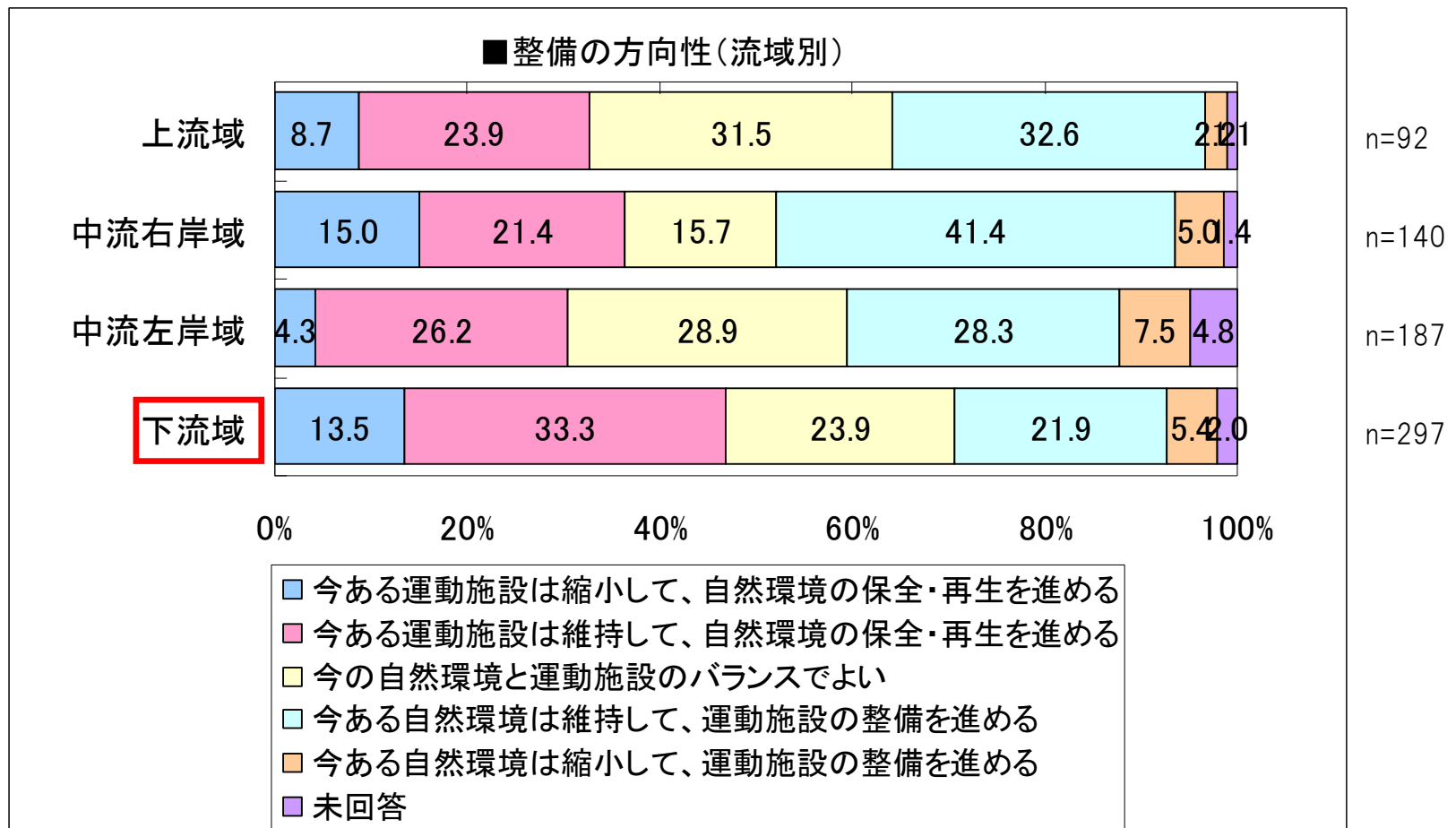
- ・ WEBアンケートでは、自然環境の保全・再生を進めると考えている利用者が約6割を占める。
- ・ 紙によるアンケートでは、「今ある自然環境は維持して、運動施設の整備を進める」と考えている人が約3割となっており、実際にスポーツ利用を行っている利用者の要望が強くなっている。



紙によるアンケート

整備の方向性（流域別）

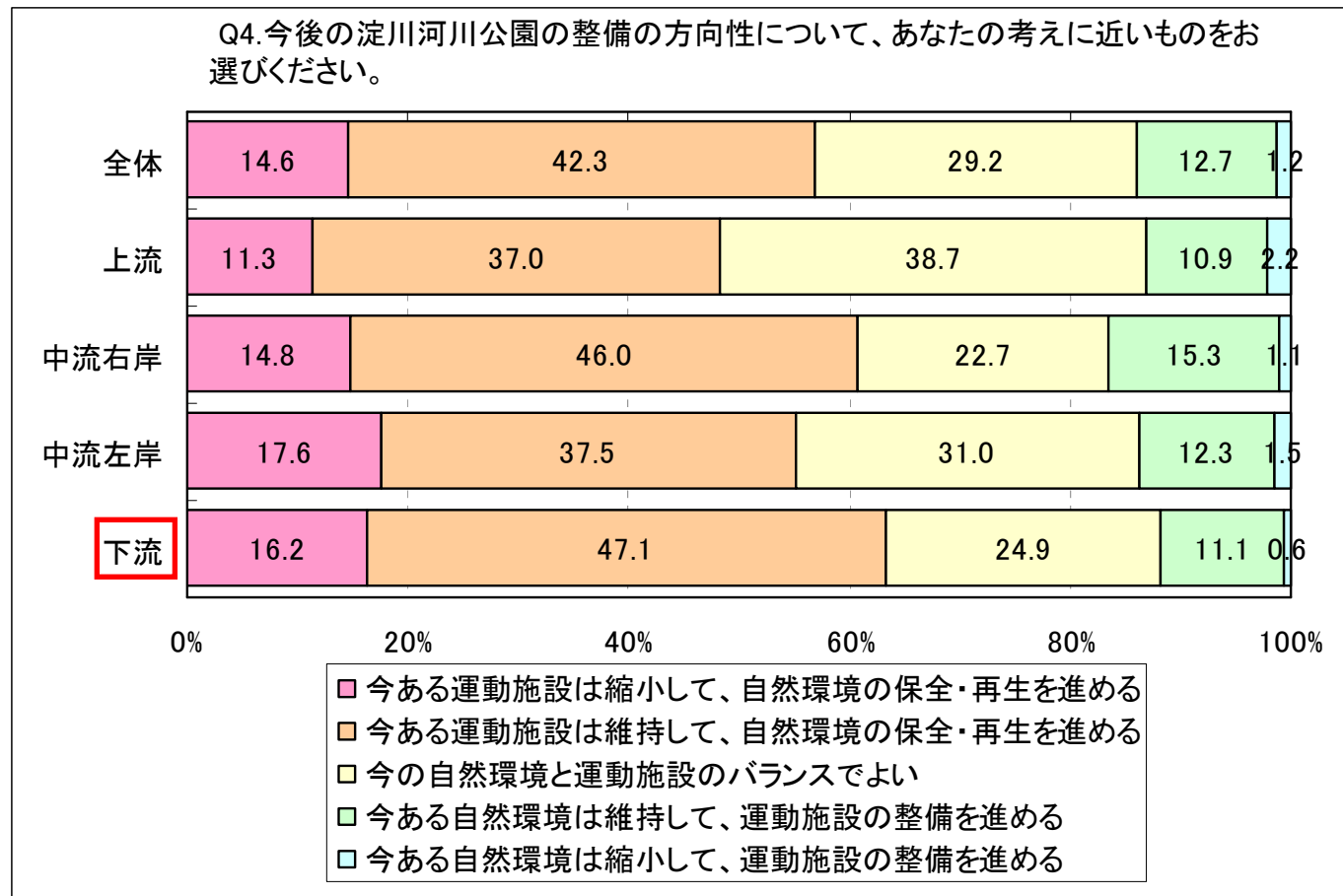
- 下流域では、「今ある自然環境は維持して、運動施設の整備を進める」と考えている人が約3割となっており、スポーツ利用を行っている利用者の要望が強くなっている。



整備の方向性（流域別）

- 自然環境の保全・再生を進める考えが多く、上流から下流に向けてその考えが強い。

■淀川河川公園の整備の方向性



自由意見（紙アンケート）

（下流域）

現状の問題点や課題	今後の整備に関するご意見・ご要望
<ul style="list-style-type: none"> ・テニスコートの囲い網が破れているなど老朽化しており、整備点検がほとんど行われていない。 ・トイレの数が少なく、汚い。 ・日陰が少ないので夏場は利用しにくい。 ・駐車場にとめられる台数が少なく、グランドまでの距離が遠い。 ・野犬が時々現れるので下手に散歩できない。 ・ホームレス小屋が周辺に目立つ。 ・花火やバーベキューによる騒音とゴミの散乱が目立つ。 ・犬の糞が放置されたままになっている。 <p style="text-align: right;">他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴルフ場、野球場、公園をなくして、川本来の姿に戻して欲しい。 ・幼児の遊具が欲しい。 ・ドッグランを作って欲しい。 ・もっと川辺で遊べるようにして欲しい。 ・バーベキューの場所をはっきり区別して、子どもの居られる自由な場所が欲しい。 ・トイレを増やして欲しい。 ・駐車場の規模を拡大して欲しい。駐車場がいっぱいになった時、空いているスペースを駐車場にして欲しい。 ・ホームレスの小屋を撤去して欲しい。 ・特にイベントの後など、ゴミ処理を徹底して欲しい。 <p style="text-align: right;">他</p>